



## 会津教育事務所社会教育だより

VOL. 11 令和5年7月7日発行

【TEL 0242-29-5488 FAX 0242-29-5494】



### 地域家庭教育推進会津ブロック会議 ～3年次計画のまとめ～

6月16日（金）、道の駅あいづ湯川・会津坂下内会議室において、標記会議を開催しました。本会議は、学識経験者、PTA 関係者、学校関係者、行政関係者等で構成し、家庭教育力や地域教育力の推進を目的としています。

会津域内のみならず全国的な課題である「不登校」をテーマに、令和3年度から「家庭教育における不登校支援」について協議してきました。内容は、子どもとの普段からの関わり方、子どもの変化に気づいた時の関わり方、不登校に関する学校や専門機関の連携等についてです。これらをまとめたリーフレット及びHP掲載版が、この度完成の運びとなりました。

今後、細部について調整等を行い、発行を予定しておりますので、ぜひ御活用ください。



グループ協議の様子

### 「地域連携担当教職員等研修会」～学校と地域が連携・協働する必要性について～

6月23日（金）に、会津若松市北会津公民館で標記研修会を開催しました。各講師から、学校と地域の連携・協働の意義や推進の方策等について、豊富な資料をもとに具体例を御紹介いただき、有意義な研修会となりました。出席者からは「学校に持ち帰り、地域連携担当としてできることをチームで考えていきたい」「他地区の実践発表を聞いて、大変参考になったとともに、本校の地域連携への取組も十分素晴らしいことを再認識した」等の感想がありました。

#### ☆講師の皆様☆

- ふくしま学校と地域の未来研究所代表 安齋宏之 氏
- 会津若松市大戸公民館長 森澤由尉 氏
- 会津若松市立大戸小学校教頭 浜本貴洋 氏
- 大戸地域学校協働本部学校支援コーディネーター 白岩 勉 氏



安齋氏による御講演



大戸地域学校協働本部による実践発表

### 「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」～届けたい 未来へつなぐ 十七字～

本事業は、子どもと家族、子ども同士など、人と人のかかわりの中で感じた思いや願いなどを十七音で表現することをおして、子どもの豊かな心や絆を強め、家庭や地域の教育力の向上を図ることを目的としています。今年で22年目を迎え、これまで多くの方々に応募いただきました。

昨年度の会津域内出品状況ですが、「絆部門」3, 987組、「ふるさと部門」1, 540組、合計5, 527組と多数の応募をいただいております。今年度も奮って御参加ください。

- 対象 「子どもと家族」「子どもと地域の大人」「子どもと子ども」等による応募
- 応募方法 専用の応募用紙を使用してください。  
詳細は、福島県教育庁社会教育課ホームページをご覧ください。
- 募集期間 令和5年6月13日（火）～8月31日（木）必着  
※ 各学校から各市町村教育委員会へ提出をお願いします。
- 表彰 福島県表彰及び会津教育事務所表彰



社会教育課HP  
QRコード

